



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 年度

広島北ロータリークラブ週報

2012年7月5日発行 Vol. 1317

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー氏
国際ロータリーテーマ
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach Within to Embrace Humanity

■会長 高原 宏之 ■幹事 栗屋 充博
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会場 ホテルグランヴィア広島 広島市南区松原町 1-5

■本日の例会 2012年7月5日(木) 第2093回
国歌斉唱
ロータリーソング 「奉仕の理想」
四つのテスト唱和 職業奉仕委員会
来客紹介 ロータリー家族親睦委員会
表彰 直前正副会長幹事
誕生月お祝い
会長時間
幹事報告
委員会報告
同好会報告
ニコニコ箱
卓話時間 『就任挨拶』
正副会長幹事

前々回の例会 2012年6月21日(木) 第2091回

ロータリーソング 「手に手つないで」
来客紹介 ロータリー家族親睦委員会
会長時間
幹事報告
委員会報告
ニコニコ箱
卓話時間 『退任挨拶』
会長 高原 宏之 会員

退会挨拶



吾郷 地久夫 会員
1971年5月に入会以来、41年の永きにわたり活躍されてきた吾郷会員が、健康上の理由で、今年度末をもって退会をされることになりました。吾郷会員、ありがとうございます。

会長時間 会長 高原 宏之

会長職を退任するまで残すところ一週間余りとなりました。後ほど退任の挨拶の時間を頂いておりますので、今週は手短かに挨拶をさせていただきます。
去る6月17日の日曜日に広島国際会議場で広島パイロットクラブ設立20周年記念行事が開催されました。由紀さおりさんを迎えるの記念式典とチャリティー講演会という企画でしたが、その両方に

参加させて頂きました。パイロットクラブはアメリカに本部を置く国際的民間ボランティア団体です。
広島パイロットクラブは1993年に設立され、アルツハイマー病や知的障害また事故による脳障害を持つ人々が社会の中で生き生きと暮らせるように、支援活動を行なっておられます。
現在、広島パイロットクラブでは、述べ60名の会員がこうした事業に地道に努力を続けておられ、この度めでたく20周年を迎えられました。この間に、クラブとして取り組んでこられたボランティア活動も充実し、地域に密着した活動へと発展してきました。情報化社会と言われる今日、私達に何が必要であるかをしっかりと考え、社会で取り組む支援の輪が広がりますように、また、交通戦争と呼ばれる中で、子供たちを交通事故から守り、子供たちが悲惨な事故にあわない社会を築き、地域のリーダを沢山排出して頂く活動へと発展して行かれますように、心から期待しております。
私の任期も本当に残り少なくなってきました。最後まで会員諸兄の支援をお願いし、残る時間をクラブのために捧げたいと思っています。以上で今週の会長時間を終えます。

ロータリー財団寄付認証



マルチプルホールハリスフェロー
1回目 泉 正夫 会員
2回目 庄子 佳良 会員

また、ご欠席ですが、
4回目 武田学千 会員をご紹介いたします。

幹事報告 幹事 栗屋 充博

- ◇ソーラー街灯設置事業 経過報告
- ◇28日(木)の例会は「最終夜間例会&新会員歓迎懇親会」とし、18時から当ホテルグランヴィア広島で開催します。
- ◇新会員候補者通知(BOX配布・欠席者郵送)
- ◇次年度RYLA案内(BOX配布)
- ◇7月例会予定表(BOX配布)

委員会報告

次年度新世代奉仕委員会 島田副委員長
RYLA開催案内 参加者募集のお願い
次年度姉妹クラブ友好委員会 神農委員長
例会終了後、委員会開催
次年度会報IT委員会 鈴木委員長
例会終了後、委員会開催

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【自主出宝】

吾郷会員★ 昭和46(1971)年5月、岸本様のご紹介により入会させて頂き、以来41年余り皆様の温かい友情に恵まれ楽しいローターライフを過ごすことが出来ました。感謝申し上げます。退会後も広島に永住致しますのでよろしく。

高原会員・大之木会員・粟屋会員・岡部会員・合田会員
一年間本当にありがとうございました。皆さまのお力添えに心より感謝申し上げます。今年度最後の出宝とさせていただきます。

久保田会員・久永会員 吾郷さん、永きに亘りお世話になりました。退会されても、ご自愛頂きましていつまでもお元気で。

土井会員・鶴飼会員・猫島会員・増田会員 吾郷さん、永い間御苦労様でした。御指導ありがとうございました。退会されてもずっと付き合わせて頂きたいと思います。宜しくお願い致します。

高原会員◇ 本日、退任の挨拶を行います。一年間本当に有難うございました。

菅会員◇ 高原会長年度のプログラム委員長を何とか無事に終える事が出来ます。久保田担当理事をはじめ、プログラム委員会そして会員の皆様のご協力に感謝致します。ありがとうございました。

杉山会員 家内の誕生日にお花を頂きました。私が失念しており文句を言われていたので、非常に助かりました。ありがとうございました。

岡部会員 本日、東北視察報告の写真をご披露します。

上野会員 7月4日(水)に、上野学園ホール命名記念県民和太鼓コンサート開催につきましては多くの皆様にご出席の回答を賜り厚くお礼申し上げます。

当日計 28,000円(内、web5,000円) 累計 1,301,100円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話

『退任挨拶 一年を振り返って』

高原 宏之 会員(会長・理事)



退任するにあたり、ローターに関することも含め雑感を述べ退任の挨拶とします。この会には1990年2月22日に、炭田秀夫バスト会長、小田英夫会員の推薦で入会しました。

2011-12年度会長に推挙するので引き受けてもらえるか、という打診があった時、先ず感じたことは、「伝統ある広島北RCの会長職」に指名頂いたことを謙虚な

気持ちで、又真摯に受け止め、ある種の緊張感の下、「これは私にとって貴重な人生勉強になり、職業を通じて皆のために尽くすと同時に、ここで会長職をお引き受けすることが自分のみならず会員皆様の為にもなることだ」、と自分自身に言い聞かせ、「承知いたしました」とお答えした次第です。それからというもの、ローターに関する書物を読み、以前より読書する機会も増え、又、各種の会合には努めて出席し、知識の吸収にも熱心に取り組みました。それまでローターで対外的な活動経験がない私にとりまして、不安と戸惑いがあったのは事実です。

久永会長、鶴飼幹事の時にSAA長を経験し、会場監督の「いろは」を教えて頂き、会場設営の基本を学び、例会や公式行事を通して設営の大切さも学ぶことができました。

米山奨学生、劉穎さんのお世話を2年担当させて頂き、米山奨学制度についても学ぶことが出来、又、岩森会長年度には30周年の記念事業として、重慶第3人民病院に移動検診車と医療機器を贈呈しましたが、これらの貴重な経験や体験は大変懐かし、ま

た楽しい思い出となっております。

会長エレクトになり、まず重要事項として最初に取り組みなければならぬことは、人事の問題でした。先ず幹事をどなたにお願いするか、幹事役には以前からこの人は、と思っており、又多くの方々から賛同を頂いていた粟屋会員に引き受けて頂き、副幹事の人事は彼に一任して、岡部、合田の両君に引き受けて頂くことになりました。副会長の人選につきましては私から大之木会員に依頼し、心よくお引き受け頂き心から感謝しております。

こうして、重要ポストの副会長、幹事、両副幹事4名の人選が比較的早い時期に決まり、会の運営に明るい兆しが見え、船出の準備ができたのは幸いでした。理事役員についての重要な人選に関しては、周りともよく相談し、私からも依頼し順調に決定し、小委員長の人選については各理事に一任しました。

年度方針につきましては、PETSで受けた研修をふまえ、RI会長カルヤン・パネルジー氏のテーマ「こころの中を見つめよう、博愛を広めるために」、並びに第2710地区ガバナー田村泰三氏の地区信条も考慮し、「友愛と分かち合いのこころの輪を広めよう」とさせて頂きました。

私が当北RCの会長に就任したのは2011年の7月で、入会して22年の歳月が流れていました。

ここで、今年度、各部門で実施頂いたことを振り返り、その要点を報告させて頂きますと、大之木副会長兼任の会員組織常任委員会では職業分類表の修正や見直しはなされ、会員増強に関しまして、純増5名の会員増強ができましたことにつきましては、職業分類・会員増強委員長の鶴飼会員をはじめとして推薦者の方々に心から感謝しています。年度初めには、77名の会員数でスタートしましたクラブ会員数が現在では82名の会員を有するクラブへと発展したことを大きな喜びとして捉えています。

中尾委員長を始めとして、ローター情報委員会の皆様には、入会前の方にクラブのオリエンテーションを実施して頂き、フォーラムを通じて今後のクラブの会員構成について、女性会員の問題も含め、議論が交わされました。

クラブ管理運営常任委員会では、久保田宏温理事の下で、会員の絆、親睦が一層深まることを目標として諸行事が行われました。特に、神農委員長の家族親睦委員会では、秋の家族親睦会、クリスマス家族例会、創立記念例会や武田会員、吾郷会員お二人の祝寿の会を企画頂き、会員並びに家族間相互の親睦が一層深まる、楽しく思い出に残る行事を開催して頂きました。

出席委員会、プログラム委員会、ニコニコ委員会も活発に、前向きに活動頂き感謝しています。

広報常任委員会では、山内常任委員長の下、対内・対外広報の重要性を再認識し、週報並びにクラブのホームページの充実、更にはFacebookの立ち上げなど広報活動の幅を広げる事にご尽力頂きました。その他、毎月ローターの友誌の記事を紹介頂きましたが、普段あまり気に掛けることも少ない国内外の他クラブの状況の把握にも役立つのではないかと思います。

奉仕プロジェクト常任委員会では土井理事の下、職業奉仕委員会に於いては丸本委員長に職場訪問例会を2回企画頂き、私の勤務する生活習慣病センターにも足を運んでいただきました。山田屋さんでの職場訪問例会も記念になる例会でした。その他、学生のインターシップ「職場体験学習」受け入れのアンケート等実施頂き、チェンジメーカー賞の獲得に貢献頂きました。

社会奉仕委員会では山下江委員長の下、東日本大震災支援の柱として気仙沼南RCと提携し、被災地の漁業関係者に対し、津波で流された漁具購入資金として100万円を贈りました。更に例会で募金箱を回し、追加支援として20万円を6月8日に現地で気仙沼南RCにお渡ししました。

被災地通学路にソーラー街灯を設置する支援要請や、WPOが呼びかける「絵画を東北に贈ろうプロジェクト」にも協力しました。

さらに本年度は環境保全のための省エネを行い、例会会場での

設定温度を26～28度に設定して貰い、スーパー・クールビズも実施しました。

地区方針の一つ「認知症の人と家族を地域社会として支援することを学ぶ」を実践するため、高齢化社会の到来と共に認知症の人が増えている現実をふまえ、こうした人々の支援として、まず法律的な観点から成年後見人制度の話を司法書士の橋口貴志氏からお伺いし、次に精神科の医師、吉永順二先生から「認知症のしくみ、ならないための対策、なった人に対する対応の仕方について」のお話を伺い、さらに介護老人福祉施設の高柴廣子氏に、「認知症ケアの立場から」と題しての卓和を頂き、認知症についての理解を深めました。

更に、広島県社交飲食生活衛生同業組合と連携し、新天地交番に対しAEDを寄贈、併せて心肺蘇生講習会を実施するという事業も行いました。

国際奉仕委員会では、久保雅史委員長にGSEの受け入れを引き受けて頂き、2012年度の年次大会には10名の登録をして頂き、実際に9名の方々と共にタイ・バンコクで開催された年次大会に参加しましたが、私にとりまして年次大会への参加は初めてのことで、貴重な経験となりました。

前年度から、五大奉仕のひとつに加えられた 新世代奉仕委員会は石井委員長の下で実施頂いた、国際ボランティア活動支援に関わる三育学園のハンドヘルコイサートに対する後援・協賛事業は、記憶に新しい有意義な事業だったと思います。

ロータリー財団常任委員会では、庄子理事と山下正司会員の下で寄付の推進に鋭意取り組んで頂き、それに加えて米山奨学委員会では中根会員にご尽力頂き、一人あたり16,000円以上の寄付を頂きました。

姉妹クラブ友好特別委員会では、山本忠男委員長にご尽力頂き、第23回目の京都伏見RCとの友好クラブ調印式を9月に京都の地で行い、調印式の後、保津川下りの観光を楽しみ、友好交流と懇親の絆が益々強まっていることを実感しました。

奨学育英特別委員会では、広島瀬戸内学園高等学校、広島桜が丘高校、広島文教女子大学付属高校の2年生3名に対する支援を決定し推薦していただき、この春卒業された奨学生に奨学終了証と記念品の贈呈を行い、迫委員長の労に心から感謝しています。

SAAでは各例会のスムーズな運営・サポートを実施頂きました。本年度終了後、速やかに決算を組み、7月中には会計監査も行われる予定です。

こうして事業ごとに一年を振り返りますと、今になって思えば短く感じますが大変貴重な一年で、様々な経験を積むことができたことを有り難く思います。ご指導並びにご協力頂きました会員の皆様に心から感謝とお礼を申し上げ、会員諸兄並びにご家族のご健勝と、皆様の企業の益々のご繁栄、併せて当クラブの今後益々の発展を祈念し、私の退任挨拶と致します。

■出席報告

2012年6月21日(木) 会員数 82名
出席 67名 欠席 15名
来客 1名
6月7日(木)修正後出席率 98.70%

■来客紹介

高山 正 様(広島東RC)

前回の例会 2012年6月28日(木) 第2092回

『最終例会 & 新会員歓迎懇親会』

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

会長時間

幹事報告

出席報告

ホームクラブ年間100%出席表彰

会長時間 会長 高原 宏之

本年度もいよいよ最終例会を迎え今夜が最後の会長時間挨拶となりました。一年間、会長時間にお付き合い頂き誠に有難うございました。例会の後、家族親睦委員会に担当頂き、「新会員歓迎懇親会」があります。懇親会の企画も大変楽しみにしています。私も御陰で毎日健康に過ごさせていただき、ホームクラブ出席100%も達成することができ、心から喜んでおります。クラブの増員も実質的には4名であり、本年度は81名の会員で終わりそうです。7月に入りますと、1名の会員を新たに迎えることとなります。先ず、これまで各部門の理事役員を務めて頂きました方々に厚く御礼申し上げます。

とりわけこの一年間、小生を支えて頂きました、栗屋幹事、岡部、合田両副幹事におかれましてはその職責を十二分に果たしていただき、心から感謝しています。特に栗屋充博幹事には、彼のもつバイタリティーとその的確な判断力は感嘆に値するものでした。この一年、彼らと共に仕事ができたと大変誇りに思っています。今後とも、彼を含め岡部、合田両副幹事をよろしく願いしておきます。今夜が一応、会長職としまして、最後の点鐘となりますが、会員各位に健康で、充実した日々を送って頂きますよう心から願い、水野会長年度の順調な滑り出しを祈念致しまして最終例会の挨拶とさせていただきます。

幹事報告 幹事 栗屋 充博

◇気仙沼南RCから頂いた日本酒について

◇本日例会終了後、BOXの位置が変わっていますので、胸章を戻す際にはご注意ください。

表彰

ホームクラブ年間100%出席を達成された皆様にクラブから記念品が贈られました。(記念品・・・高級会員バッジ)



最前列左から、上田会員・福田会員・久保田会員・中川会員・鶴飼会員・山本(忠)会員・山田(誠)会員・高原会長
真ん中左から、栗屋会員・合田会員・杉町会員・塩本(千)会員・岡部会員 後列左から、上河内会員・山内会員

おめでとうございます！

点鐘引継式



今年度高原会長より次年度水野会長に点鐘が引き継がれました。



↑新会員のどなたでしょう？



新会員7名による見事な髭ダンス&手品が披露されました！



2011-12年度理事役員の皆さん「お疲れ様でした!」



今年度ローター-家族親睦委員会の皆さん、一年間お疲れ様でした。楽しい会をたくさん催して頂きありがとうございました。



2012-13年度理事役員の皆さん「頑張ってください!」

新会員歓迎懇親会



開会挨拶
クラブ管理運営常任委員長
久保田 宏温 会員



閉会挨拶
副会長
大之本雄次郎 会員



乾杯挨拶
幹事
栗屋 充博 会員



■出席報告

2012年6月28日(木) 会員数 82名
出席 72名 欠席 10名
6月14日(木)修正後出席率 98.72%

2011-12年度会報IT小委員会より

今回が、2011～2012年度、最後の週報となります。この1年間、「例会を欠席しても、その内容が分かる週報」を目指して毎週発行して参りましたが、原稿の提出にご協力を頂いた卓話者の皆様、週報を読んで下さった会員の皆様、そして、中心となって製作に携わってくれた事務局に感謝を申し上げます。1年間、本当に有り難うございました。